建築基準法第１２条第５項による施工計画報告書（確認特例）

横浜市建築主事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

|  |
| --- |
| 【受付番号】　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　確申建築　　　　　　　　　　　号 |
| 【確認番号】　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　確認建築　　　　　　　　　　　号 |
| 【建築主氏名】 |
| 【建築場所】　　　　　　　　　　区　　　　　　町　　　　　　　丁目 |
| 【設計者】 | 【設計者資格】　　　（　　）建築士　（　　　　）登録　　第　　　　　　号 |
| 【建築事務所名】　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 【氏名】　　　　　　　　　　　　　　　印　　　TEL　　　　（　　　） |
| 【工事監理者】 | 【工事監理者資格】　（　　）建築士　（　　　　）登録　　第　　　　　　号 |
| 【建築事務所名】　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 【氏名】　　　　　　　　　　　　　　　印　　　TEL　　　　（　　　） |

|  |
| --- |
| １．建築物の基礎の構造方法（建設省告示第1347号） |
| 地耐力は以下のとおり確認しましたので、基礎については表１の仕様のものとしました。地耐力　　　　　ｋＮ/㎡表１．基礎の仕様（該当する基礎形状の欄に○印を記入して下さい） |
| 基礎くい |
| 適用 | 場所打ちコンクリートぐい | 適用 | 鋼管ぐい |
|  |  |
| 主筋：異形6本以上　　　帯筋と緊結 | Ｂ厚さ：６ｍｍ以上かつ　　　Ｂ／１００以上 |
| 適用 | 高強度ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄぐい（ＰＣ杭）　日本工業規格　Ａ5337と同等 | 適用 | 遠心鉄筋コンクリートぐい（ＲＣ杭）日本工業規格　Ａ5310と同等 |
|  |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 適用 | べた基礎 |
|  |
| 立上高300以上根入深120以上・凍結深度超立上厚120以上底盤厚120以上補　強　筋9φ以上・＠300以下主　筋D13以上・１本以上■無筋コンクリート造とすることができる場合（布基礎も同様）地盤の長期に生ずる力に対する許容応力度が70kN/㎡以上　　かつ　密実な砂質地盤その他著しい不同沈下等の生ずるおそれのない地盤にあり，基礎に損傷を生ずるおそれのない場合主　筋D13以上・１本以上 | 〈換気口廻りの補強〉開口補強筋9φ以上主　筋補強筋主　筋 |
| 適用 | 布基礎 |
|  |
| 立上厚120以上主　筋D13以上・１本以上立上高300以上補　強　筋9φ以上・＠300以下補　強　筋　（底盤幅が240超の場合）9φ以上・＠300以下根入深240以上・凍結深度超底盤厚150以上主　筋D13以上・１本以上底盤幅下表の数値以上

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　地盤の　　　　　　　　　　　底盤の幅長期に生ずる　　　　　　　　　　　　（㎜）力に対する許容応力度（kN/㎡） | 建　築　物　の　種　類 |
| 木造又は鉄骨造その他これに類する重量の小さな建築物 | その他の建築物 |
| 平家建て | 二階建て |  |
| ３０以上５０未満 | ３００ | ４５０ | ６００ |
| ５０以上７０未満 | ２４０ | ３６０ | ４５０ |
| ７０以上 | １８０ | ２４０ | ３００ |

 |